

20種目に挑戦! ~チャレンジフェスティバル~

毎年恒例となったチャレンジフェスティバル。様々な種目でたくさん子どもたちが新記録を目指し、チャレンジしています。今回は全20種目の過去4年間における最高記録を紹介いたします。

※低学年と高学年でルールが異なる場合があります。

コーナー名	記録		コーナー名	記録	
	低学年	高学年		低学年	高学年
1 幅跳び	1m75cm	1m95cm	11 けん玉	287回	383回
2 ジャンプ	47cm	56cm	12 記憶力	15文字	15文字
3 片足立ち	14分04秒	37分27秒	13 平均台	3秒40	2秒50
4 ろくぼくつかまり	4分44秒	5分07秒	14 コマまわし	35秒	2分6秒
5 握力(右/左)	20.5kg/16.8kg	36.0kg/28.6kg	15 スリッパとばし	14m10cm	17m15cm
6 片足なわとび	55秒	1分47秒	16 小丸太切り	6秒00	4秒25
7 数字書き	137文字	81文字	17 大声出し	111.8ホーン	116.0ホーン
8 お手玉	262回	156回	18 ドリブル	7秒26	7秒59
9 はねつき	76回	115回	19 グランドダーツ	44点	41点
10 輪投げ	35点	34点	20 紙ヒコーキ・ランディング	1m75cm	1m34cm

第27回 チャレンジフェスティバル

チャンピオン記録更新を目指してチャレンジしよう!!!
(赤字は2019年に更新された記録)

次回実施予定

2020年5月24日(日)
9時~13時(受付は10時30分まで)

場所

戸塚小学校校庭・体育館

2019年度 下期行事

- 10月13日(日)
 - 第25回 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル(戸塚公会堂) 区内小中高生による合唱・吹奏楽・ダンスなどの合同発表会。(共催)
- 11月3日(日・祝)
 - 第43回 戸塚ふれあい区民まつりで活動アピール(東戸塚小学校) 工作教室や模擬店出店。
- 11月9日(土)
 - 神奈川県青少年指導員大会(県立青少年センター)
- 12月8日(日)~12月20日(金)
 - 12/8 児童文化作品展 ~子どもたちが作った作品を紹介展示~ (戸塚地区センター)
 - 12/9~20 児童文化作品展及び戸塚区青少年指導員の活動紹介パネル展(戸塚区総合庁舎3階市民広場)
- 12月14日(土)
 - 青少年防災対応力強化研修(横浜市消防訓練センター) 中高生の防災対応力強化を目的に、心肺蘇生等を実習。(共催)
- 1月11日(土)~1月12日(日)
 - 1/12 第26回 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル(戸塚公会堂) 区内小中高生による合唱・吹奏楽・ダンスなどの合同発表会。(共催)
 - 1/11~12 第13回 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル作品展(戸塚区総合庁舎3階多目的スペース)
- 3月8日(日)
 - 横浜市青少年指導員大会(関内ホール)

2020年度 上期行事予定

- 5月24日(日)
 - 第27回 チャレンジフェスティバル(戸塚小学校) 20種類の競技にチャレンジ!出るか新記録!!
- 6月
 - 戸塚区青少年指導員新人研修(戸塚区役所) 新人対象の基礎研修
 - 戸塚区青少年指導員全体研修(戸塚区役所) 青少年指導員を対象にスキルアップを図る研修
- 7月
 - 青少年の健全育成を進める県民大会
 - 全市一斉統一行動パトロール 青少年指導員が繁華街、公園などを中心に巡回夜間パトロールを実施
 - 社会環境実態調査(インターネットカフェ・まんが喫茶、古書店、ゲームソフト取扱店などの店舗調査) 有害図書区分陳列、18歳未満深夜入場制限規制表示、喫煙飲酒状況等を確認し、青少年保護育成条例の遵守状況を調査、報告



編集発行 ● 戸塚区青少年指導員協議会広報部会 / 印刷 ● 株式会社佐藤印刷所 ☎ 045-231-2434

● お問合わせ・ご意見は ● 戸塚区役所地域振興課 ☎ 045-866-8415 to-chishin@city.yokohama.jp

神奈川県民のための 火災共済

火災・水漏れ・落雷など もしもの事態に備える保障!

※新築契約時には、出資金100円が必ずです。

■ 例え700万円の保障で年間

マンション等 耐火構造 専用住宅 ▶ **2,800円**

木造・準耐火火災 耐震火構造 専用住宅 ▶ **5,600円**

※広告内容は概要のため、詳細は右記までお問い合わせください。

横浜市民共済生活協同組合 戸塚普及サービスセンター

☎ 0120-073-277

受付時間/月~金8:30~17:15(祝日・年末年始を除く)

集まれ! 戸塚区青少年指導員(青指) だよ!



さくらっこ!



第67号

2020年
2月16日

戸塚区青少年指導員協議会は 戸塚区青指 検索

目次

P.1...勝ち負けについて / P.2・3...エアーズームアップ! —各地区の活動紹介— 第4回
P.4...20種目に挑戦! ~チャレンジフェスティバル~・2019年度 下期行事・2020年度 上期行事予定



勝ち負けについて

昨年のラグビーW杯では、日本代表の快進撃に日本中がワクワクしました。そして今年の東京オリンピック・パラリンピックでの日本代表アスリートたちへの期待も膨らんでいます。アスリートも応援する観客も勝つと嬉しいし負けると悔しい、やはり勝負は勝たなくては意味がない……のでしょうか。

勝ち負けにこだわるな。努力は報われる。負けるが勝ち。試合に勝って勝負に負ける。

1位と2位の差は2位と100位より大きい。勝ち組負け組。負け犬。などなど勝負や勝敗に関わる多くの言葉があります。しかし、これらの言葉の真意は人生経験の少ない子どもたちには伝わらないかも知れません。

1 本能的な競争意識

人は競争意識を持ち相手に勝とうとする、生物として生き残るための本能的な意欲を持っています。

幼い頃の兄弟げんかに始まり、運動会、受験、就職、昇進……人生は競争に始まり終わるといっても過言ではありません。勝つことで自信を持ち大きく成長するキッカケになることもあれば、負けたことで意気消沈し成長を阻害する原因になることもあります。しかし逆に、勝ったことの気持ちのおごりがその後の失敗を招くこともありますし、負けた悔しさがバネとなりその後の成功に結びつくこともあります。勝ち負けの結果だけでなく、その勝ち方や負け方にも意味があるということでしょう。



2 適度な目標意識

本来、人は自然に他者と自分を比較して劣等感を持ち、努力することで乗り越えられそうな目標を自分で決めて挑戦します。適度な目標意識は、そのプロセスの中で努力する苦しさや辛さをも挑戦する喜びに感じさせます。達成すると自信を持ち、失敗しても反省につながり過度な自信喪失にはなりません。

しかし、他者からの強制された目標への挑戦は、達成されればまだ良いですが、失敗は大きな心の傷となることもあります。何としても勝たなければならない、勝つためには何でもする、勝った者は偉い、負けた者は努力が足りないなどの

評価基準は、失敗した時には全部自分に跳ね返りますので、負けることを恐れて挑戦意識を喪失したり、目標意識を持ったり努力することすら出来なくなることがあります。

強いから勝つ、弱いから負ける……だけではなく、勝つから強くなっていく、負けるから弱くなっていく、勝ち続けていると自分が強いように勘違いしてきますし、負けが込むと自分は無力のように錯覚してきます……。『適度な目標意識』を持ったり与えたりすることこそが成長には必要なのです。

3 子どもを観察

「お兄ちゃんに負けたくない」「妹でも出来るの」「〇〇中学に受かるように頑張ろう」「有名企業じゃないと恥ずかしい」「そんなことも出来ないのか」など、それが本人にとって適度な目標設定なのかを見極めないと、励ましや応援のつもりが大きなプレッシャーになって、子育ての目標である自立や自律を阻害してしまうことになっておかなくてはなりません。

そのためには、平日頃から子どもをよく観察し、何に興味があるのか、何が得意不得手なのかを知ることがとても大切です。そして、子どもが自発的に決めた目標に向かって努力する姿に対して叱咤激励し、成功を喜び、失敗を慰めましょう。



自ら望んで挑んだ勝負には勝たねばならない。そのための努力は勝敗の結果よりも貴重です。くれぐれも親の欲を子どもで満たすために勝負をさせないように気を付けましょうね。



MAP 1 **名瀬地区**

名瀬地区は戸塚区の中でも自然が豊かな地域です。住環境が落ち着いており、都心への便も良いため、現在も多くの方々が移り住んでいます。

主なイベント

名瀬の町を歩こう 4月

森を歩きながら、豊かな自然や動植物を観察します。毎回150人以上が参加し、ゴール地点では焼きそば&豚汁でお腹を満たしています。



市営名瀬住宅 & ネオポリス合同夏祭り 7月



綿菓子の販売とかき氷販売を手伝っています。地域の盆踊りを盛り上げる活動である「盆踊り盛り上げ隊」に参加し、お揃いのTシャツ姿で頑張っています。



阿久和川沿いの西蓮寺

第4回 各地区の エリアズームアップ!

活動紹介

18地区を2年・4回に分けて紹介しています!

親子で飛ばそう紙飛行機 9月

元パイロットの方に飛行機はなぜ飛ばぬのか等を解説していただきながら、色々なタイプの紙飛行機を飛ばし、滞空時間や飛行距離を競っています。



名瀬連合町内会大運動会 10月

スポーツ推進委員 & 子ども会と連携して審判係や大会全般の運営をしています。

戸塚区のマスコット ウナシー



MAP 2 **東戸塚地区**

東戸塚地区の青少年指導員は、11人とごく少人数です。活動はあまり多くはないのですが、参加された皆さんが十分楽しんでいただけるよう、毎回工夫を凝らしています。

主なイベント

ちびっこ工作教室 6月

身近にあるものを使って、工作して、作ったもので遊び、ゲームをして楽しみます。折り紙を使った手裏剣、牛乳パックのプーメラン、割りばしの輪ゴム鉄砲等々。ゲームでの高得点者には、賞品もあります。



正月用輪飾り工作 12月

藁からしめ縄を作り、お供えのダイダイや飾りを付けて、正月を迎える準備をします。しめ縄作りに青指のメンバーを含め大人たちは奮戦し、子どもたちは飾りつけに挑戦しています。



わんぱくサタデー (デーキャンプ) 8月

横浜こども自然公園(大池公園)で、カレーライスを作ります。マキ割りやジャガイモの皮むきなど、小学校低学年の子どもには、初めての経験です。出来上がった「美味しい」カレーを食べた後には、スイカ割りやゲームで楽しい時間を過ごします。



凧揚げ大会

MAP 5 **汲沢地区**

汲沢地区では、地区他団体とも協力し子どもも大人も楽しめるイベントを多数開催しています。青指主催のイベントの一部をご紹介します。



まさかりが淵市民の森

主なイベント

夏の工作教室 8月

毎年工夫を凝らした工作教室を開催しています。昨年は地区で伐採された竹を使った竹とんぼ作り。子どもも大人も一緒になって、ノコギリ、ナタ、ナイフで竹とんぼを作り、空に飛ばしました。



冬の工作教室 12月

冬にはクリスマスリース、ツリー作りを開催します。たくさんの飾りから自分の好みのものを選び、飾りつけを楽しみます。



人形劇を楽しむ会 12月

クリスマスの季節には人形劇を楽しむ会を開催します。地区中学校生徒による合唱など、楽しいイベントがいっぱいです。



MAP 3 **平戸地区**

平戸地区では、青少年指導員とスポーツ推進委員や子ども会など地区の各団体と協力して各種イベントを運営しています。



平戸地区の果樹園

主なイベント

少年少女スポーツ大会 6月

毎年ドッジビーの大会を実施しています。各チームが、優勝を競って盛り上げています!



ペットボトルロケット+理科実験α 9月

昨年初めて工作イベントを実施しました。ペットボトルロケットが遠くまで飛んだ時は、みんなの元気な歓声が上がりました。また、「なぜ飛ばぬ?」に着目し、風船を使って楽しく遊んだり、「ニュートンのゆりかご」を実際に触ってもらい、みんな興味津々で遊びました。



ニュートンのゆりかご ロケット工作 ロケット発射

平戸地区連合町内会大運動会 川上公園 10月

一番盛り上がるメインイベント。各7地区で、優勝を競います。リレー、綱引きなど対抗戦競技は、特に盛り上がりです!



もちつき大会 12月

小学校の校庭で、餅つきをしています。あんこ、きなこ、おろし醤油など種類も豊富です。

MAP 4 **下倉田地区**

下倉田地区は、戸塚区の南東に位置し、栄区と接しています。青少年指導員の活動は、下倉田地区文化体育部(青指、体育協議会、スポーツ推進委員、子ども会)として、スポーツなどの活動を行っています。

主なイベント

はまっこドッジビー 5月

地元の小学校のはまっこ教室に参加して、子どもたちとドッジビーを楽しみました。



はまっこドッジビーの前に準備体操

スポーツ・レクリエーション大会 10月

デカパンリレー、ボール送り競争、大玉転がしなどを、町内会のチーム対抗で、大人から子どもまで、優勝を目指して楽しんでいます。



大玉転がし 頑張れ!!

連合まつり 11月

スポーツの秋、パタンク・グランドゴルフを、町内会の皆さんに紹介しながら、楽しんでいます。



パタンク



南谷戸の大わらじ